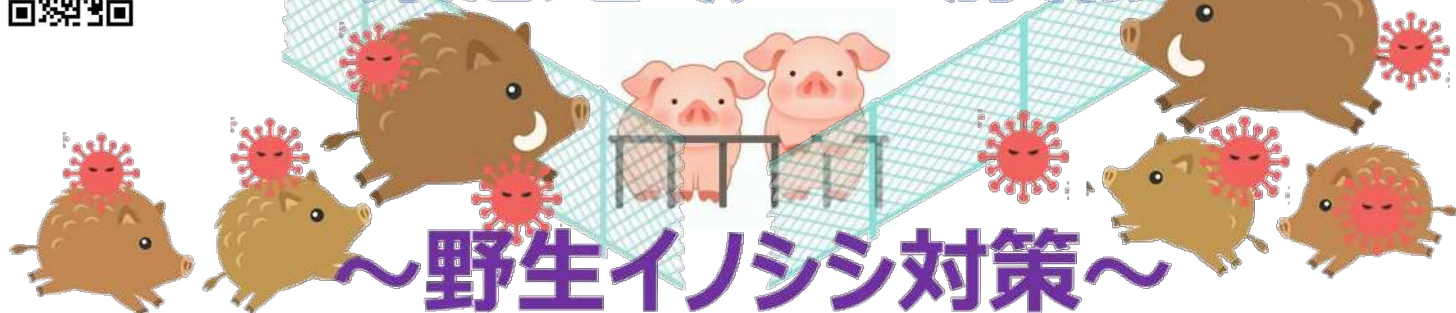




緊急セミナー・豚熱



～野生イノシシ対策～

豚熱ウイルスを保有した野生イノシシはウイルスを持ったまま自然界で長期間生存・移動する“持続的感染源”となります。野生イノシシから飼養豚へ豚熱が感染するリスクは高く、感染拡大の主要因です。そのため、捕獲・監視・ワクチン散布・柵の設置・検査体制強化などの野生イノシシ対策は、豚熱封じ込めの鍵です。一旦、山々に豚熱ウイルスが定着すると豚へのワクチン接種・陽性豚の殺処分だけでは根絶は困難です。ウイルスが山中に定着する前に野生イノシシ対策を強化し、飼養豚での豚熱発生を防止しましょう。本セミナーでは、その対策を学びます。

日時 2025年**9月5日(金)** **15:00~17:00**

参加費無料

※施設内にドミトリがあります。宿泊希望の方はご相談ください。 <https://sklv-soo.jp/about/stay/>

タイトル

1. 管内における野生イノシシの豚熱経口ワクチン摂取状況調査

(2024年度家畜衛生学雑誌優秀論文賞受賞)

橋田 菜々子 先生(高知県西部家畜保健衛生所)

2. 宮崎県の野生イノシシ豚熱対策

片山 貴志 先生(宮崎県畜産局家畜防疫対策課)

・コメンテーター

伊藤 聡 特任講師(鹿児島大学共同獣医学部附属SKLVセンター)

■ 場所 南九州畜産獣医学拠点(SKLV) (鹿児島県曽於市財部町南俣1343)

■ 定員 **90名(対面)**, **300名(web)**、要事前申込、どなたでも

■ 主催 鹿児島大学共同獣医学部附属SKLVセンター

■ 共催 大隈総合開発期成会

お申込→

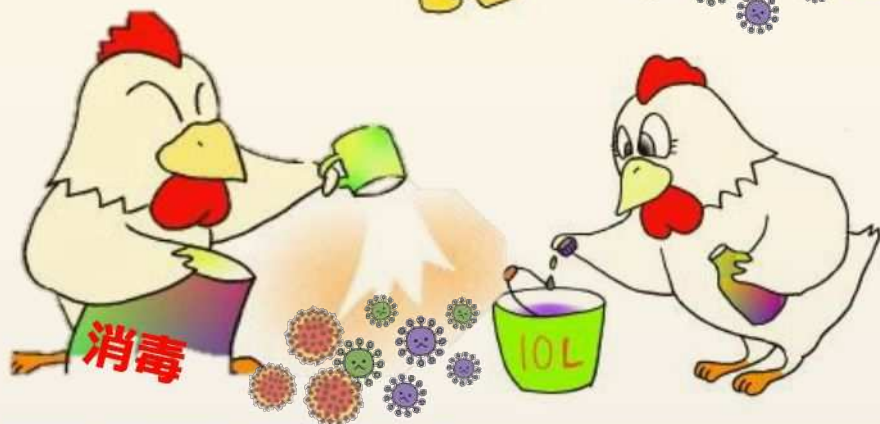
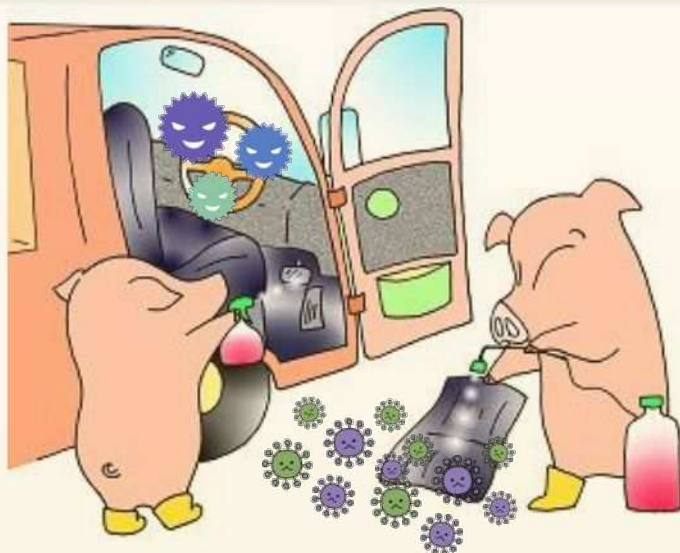


[9.5 SKLVセミナー\(豚熱\)申込フォーム](#)

お問い合わせ: 鹿児島大学SKLVセンター

TEL: 0986-72-2090(代) E-mail: k2194954@kadai.jp (末吉)





講師 サンド・ブルーノ先生
(ドイツ ランクセス社)
通訳あり

すくらぶ 第30回SKLVセミナー 畜産における消毒の基本

■ 日時 2025年 **9月9日** (火) 13:30~15:30

※センター内に美味しいと評判のレストランがあります(11am open)。

※施設内にドミトリー(3,000円)があります。宿泊希望の方はご相談ください。→→

■ 場所 南九州畜産獣医学拠点(SKLV)(鹿児島県曽於市財部町南俣1343)

■ 定員 ハイブリッド形式(対面:60名、web:300名、要事前申込、どなたでも参加OK)

■ 主催 鹿児島大学共同獣医学部SKLVセンター

■ 共催 エランコジャパン株式会社



お申込→



[9.9 SKLVセミナー 申込フォーム](#)

・web参加希望の方には後日URLをメール送信します。

お問い合わせ: 鹿児島大学共同獣医学部 SKLVセンター

TEL: 0986-72-2090(代) E-mail: k2194954@kadai.jp (末吉)



参加費無料



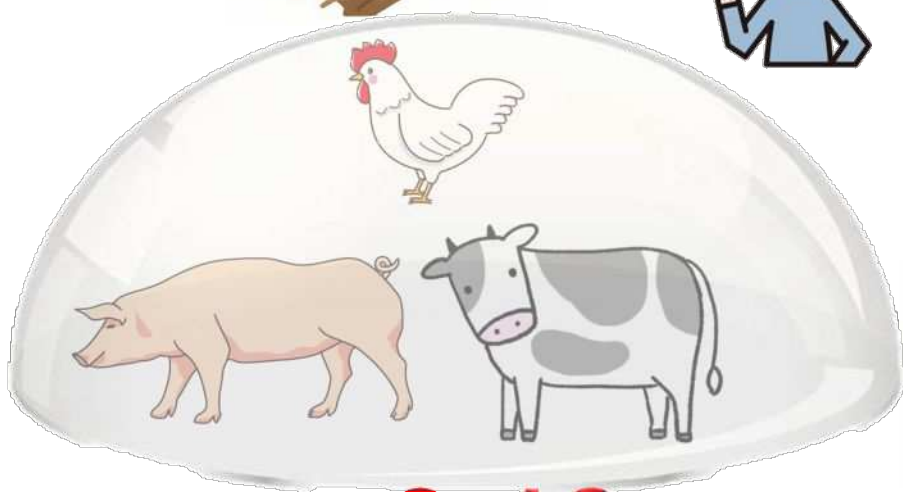


カラスの生態と対策

～カラストリビア～



動物の死骸に群がる
貯食性(エサを隠す)



雑食性



■ 日時 2025年**9月10日**(水) 13:30～15:30

※センター内に美味しいと評判のレストランがあります(11am open)。
※施設内にドミトリーがあります。宿泊希望の方はご相談ください。

■ 講師 **鈴木靖裕 先生** (共立製薬(株) PA営業本部 提携アドバイザー)

■ 場所 南九州畜産獣医学拠点(SKLV)(鹿児島県曾於市財部町南俣1343)

■ 定員 **60名(対面)**, **300名(web)**、要事前申込、どなたでも

■ 主催 鹿児島大学共同獣医学部附属SKLVセンター

■ 共催 大隈総合開発期成会

お申込→



参加費無料

[9.10 SKLVセミナー 申込フォーム](#)

お問い合わせ: 鹿児島大学共同獣医学部附属 SKLVセンター

TEL: 0986-72-2090(代) E-mail: k2194954@kadai.jp (末吉)





参加費無料



すくらぶ



第XX回SKLVセミナー

和牛繁殖農家における母牛管理 のポイントとその重要性

■ 日時 **10月7(火)** 13:30 ~ 14:40

■ 講師: 叶 有斗 先生 (鹿児島NOSAI)

※センター内に美味しいと評判のレストランがあります(11am open)。

※施設内にドミトリーがあります。宿泊希望の方はご相談ください。



- 場所 南九州畜産獣医学拠点 (SKLV) (鹿児島県曾於市財部町南俣1343)
- 定員 ハイブリッド形式(対面:90名、web: 300名、要事前申込)
- 対象 どなたでも参加OK
- 主催 鹿児島大学共同獣医学部附属SKLVセンター
- 共催 ささえあ製薬株式会社

※別途、午前中に「実習」およびお昼に「ランチョンセミナー」企画あり

主催: ささえあ製薬

内容・申込問合せ先: 久保田修一 Tel 03-5488-8808, e-mail: s0011kub@sasaeah.co.jp

申込→



[10.7 SKLVセミナー 申込フォーム](#)

・web参加希望の方には後日URLをメール送信します。

お問い合わせ

鹿児島大学共同獣医学部附属 SKLVセンター

TEL : 0986-72-2090(代) E-mail : k2194954@kadai.jp (末吉)





台湾における豚熱撲滅 の道のり!!

参加費無料

■ 日時 2025年**10月21日**(火) 13:30~15:00

※センター内に美味しいと評判のレストランがあります(11am open)。

※施設内にドミトリーがあります。宿泊希望の方はご相談ください。<https://sklv-soo.jp/about/stay/>

■ 講師 蔡 清恩 先生(台湾屏東科技大学 教授)(web出演)

■ 場所 南九州畜産獣医学拠点(SKLV)(鹿児島県曽於市財部町南俣1343)

■ 定員 90名(対面), 300名(web)、要事前申込、どなたでも

■ 主催 鹿児島大学共同獣医学部附属SKLVセンター

■ 共催 大隈総合開発期成会

★台湾は現在、アジアで唯一、口蹄疫・豚熱・アフリカ豚熱のいずれも非発生地域として国際獣疫事務局(WOAH)から公式認定されており、安定した家畜衛生体制と畜産物の輸出体制を確立しています。

★国内の家畜伝染病対策は喫緊の課題。台湾での過去・現状・対策を学びます。

★台湾: 1997年に口蹄疫が大流行し、牛や豚の約400万頭が殺処分。その後防疫措置の徹底、ワクチン接種と清浄化計画を実施し、2020年6月、WOAHが口蹄疫「ワクチン非接種清浄地域」(フリー)認定。現在も清浄維持。

豚熱については、長年ワクチン接種コントロールを経て、2023年7月にワクチン接種中止。2025年5月にWOAHが公式に豚熱清浄国として認定。

★台湾は九州と同じくらいの国土面積に高い山々があり、3,000mを越える山は日本以上で300弱、最高峰は富士山よりも高い玉山3,952m。野生イノシシもいます。ヨーロッパとは異なる台湾の地形での豚熱対策は如何に。



お申込→



[10.21 SKLVセミナー\(台湾\)申込フォーム](#)



お問い合わせ: 鹿児島大学共同獣医学部附属 SKLVセンター

TEL: 0986-72-2090(代) E-mail: k2194954@kadai.jp (末吉)



飼料高騰化 中国と日本の戦略!!



参加費無料

■ 日時 2025年**10月28日** (火) 13:30~16:30

※センター内に美味しいと評判のレストランがあります(11am open)。 <https://sklv-soo.jp/about/stay/>

※施設内にドミトリーがあります。宿泊希望の方はご相談ください。

■ 講師 阮 蔚 先生(株式会社農林中金総合研究所 理事研究員)

■ 場所 南九州畜産獣医学拠点(SKLV)(鹿児島県曽於市財部町南俣1343)

■ 定員 **90名**(対面), **300名**(web)、要事前申込、どなたでも

■ 主催 鹿児島大学共同獣医学部附属SKLVセンター

■ 共催 大隈総合開発期成会

★世界的な穀物需給逼迫やウクライナ侵攻、円安でトウモロコシ・大豆かすなどの輸入飼料価格が過去最高水準となっている。

★飼料価格は2020~22年にかけて50~60%上昇し、多くの畜産経営でコストが前年比30%超アップしている。

★飼料コストは畜産経費の60~70%を占めるため、採算悪化で離農や頭数削減が進み、牛乳・肉・卵の国内供給が不安定化し価格も上昇している。

★国は価格安定制度や補填で支援、一方で飼料自給率は約27%と低く、耕畜連携や飼料米導入など自給強化が課題である。

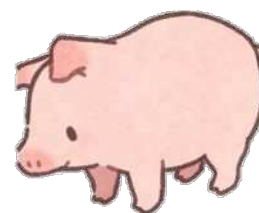
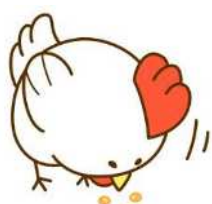
★畜産業における飼料高騰化は、経営を直撃する深刻な課題である。特に輸入飼料への依存度が高い日本・本地域では、国際情勢や為替の影響を強く受けます。

★本講演では、中国を含む世界の現状・傾向を学びます。

お申込→



[10.28 SKLVセミナー\(飼料高騰化\)申込フォーム](#)



お問い合わせ: 鹿児島大学共同獣医学部附属 SKLVセンター

TEL: 0986-72-2090(代) E-mail: k2194954@kadai.jp (末吉)